



大滝トンネル 工事情報通信

大滝トンネルは令和4年5月より掘削を開始し、令和6年3月19日に無事貫通させることができました。掘削期間中の発破音や残土運搬等でご迷惑をおかけしたと思いますが、皆様のご協力により、貫通させることができたことに深く感謝申し上げます。

起点側の坑門コンクリートも3月11日に打設を行い、起点側のトンネル入口が出来上がりました。現在拡幅断面の覆工（仕上げのコンクリート）も標準断面と並行してコンクリート打設を進めているところです。また、終点側のインバートコンクリート打設や、トンネル掘削で使用した機械の搬出及び、バッチャープラント等の解体も進めています。この工事情報通信が皆さんのお手元に届くころには完了している予定です。

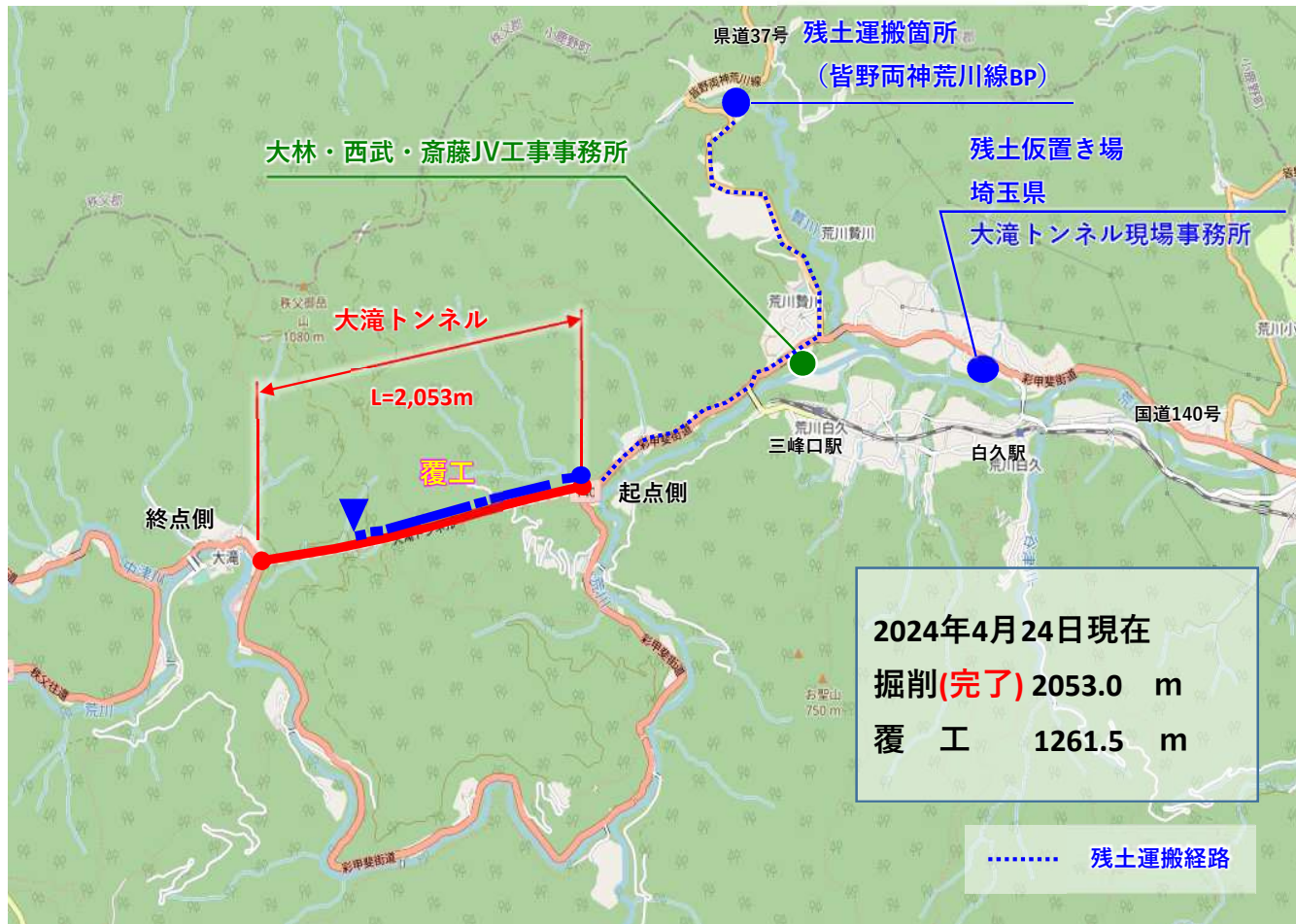
概ね、今年いっぱいをかけて覆工コンクリートの打設をするようになりますので、引き続きご協力をお願いします。

工事の進捗状況及び、今後の予定

5月、6月とも覆工コンクリート標準部は各月10回（125m程度）、拡幅部は8回（各月50m程度）コンクリートの打設を行います。そのほか、トンネル掘削で使用した油圧ドリルジャンボ（岩盤に孔をあける機械）や、重ダンプトラック、サイドダンプ式ショベル等の搬出を行います。

また、5月中旬以降掘削残土を利用して、起点側坑門背面の埋戻しを行います。残った残土は、月日を調整し皆野両神荒川線BPへ運搬します。

大滝トンネル貫通



2024年4月24日現在
掘削(完了) 2053.0 m
覆工 1261.5 m

問合せ先

大滝トンネル事業全体 に関するお問い合わせはこちら

埼玉県西関東連絡道路建設事務所
住所：秩父郡皆野町皆野2511-1
TEL：0494-62-5811
担当：小林、宮城、中村

大滝トンネル本体工事 に関するお問い合わせはこちら

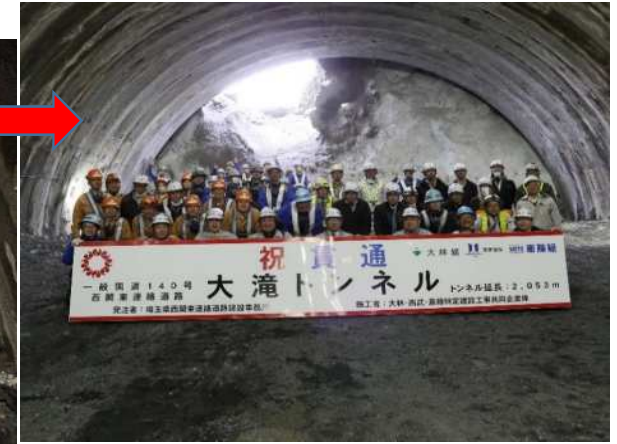
大林・西武・斎藤JV工事事務所
住所：秩父市荒川贅川 703-1
TEL：0494-26-6371
担当：古家、小野寺、古本



ブレイカーで岩盤を掘削しています。



貫通の瞬間、外の光がトンネルに差し込みました。この瞬間が一番感動します。



異動等で参加できなかった人達もいますが、トンネル掘削に携わった方々です。



トンネル掘削も完了し、トンネル内から大滝落合地区が見えるようになりました。今は、インバートコンクリートを打設しています。

起点側坑口部



起点側坑門コンクリートの打設が完了しました。コンクリート裏の埋戻しが終われば完了となります。



吹付けコンクリートを練っていたバッチャープラントも役目を終え解体しました。ちょっと寂しい感じです。